

【報道関係各位】

2022年11月1日
株式会社ベネッセホールディングス
代表取締役社長 CEO 小林 仁

たまひよ 赤ちゃんの名前ランキング 2022
男の子「碧」初の1位獲得、女の子「陽葵」7年連続1位！
ジェンダーレスな名前でも人気なのは1位「あおい」2位「ひなた」
干支・寅年にちなんだ「琥太郎」「虎太郎」「大雅」「大河」も今年の特徴

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：小林 仁）の妊娠・出産・育児ブランド「たまひよ」では、2005年から毎年、赤ちゃんの名前に関する調査「たまひよ 赤ちゃんの名前ランキング」を発表しています。今年も2022年1月1日～2022年9月27日に生まれた新生児297,255人を対象に、名前や読み、漢字などについて調査を行いました。項目別ランキングを発表いたします。

たまひよ 

赤ちゃんの名前ランキング2022

男の子				女の子			
順位	漢字	主な読み	昨年順位	順位	漢字	主な読み	昨年順位
1	碧	あお あおい	7	1	陽葵	ひまり ひなた	1
2	陽翔	はると	2	2	凜	りん	3
3	蒼	あおい あお	3	3	結菜	ゆいな ゆな	9
4	朝陽	あさひ	5	4	芽依	めい	4
5	蓮	れん	1	5	詩	うた	17

読みランキング(男の子・女の子共通)			
順位	1	2	3
読み	あおい	ひなた	はる

●男の子「碧」初の1位、女の子「陽葵」7年連続1位。男女共通で人気の読みは1位「あおい」

男の子は「碧」（主な読み「あお」「あおい」）が、昨年7位から大きくジャンプアップし初の1位を獲得しました。女の子は「陽葵」（主な読み「ひまり」「ひなた」）が7年連続1位。男女共通の読みランキングは、昨年に引き続き「あおい」が1位となりました。新型コロナウイルスの影響が長引くなど不安定な情勢が続く中、男女ともに堅実さや安定感のある名前が選ばれる傾向が続いているようです。また、干支の寅にちなんだ名前「琥太郎（こたろう）」（186位→53位）「虎太郎（こたろう）」（411位→83位）「大雅（たいが）」（86位→38位）「大河（たいが）」（121位→65位）が大きく順位を上げており、今年ならではの傾向となっています。

【調査概要】 ※調査結果の詳細は Web サイト「たまひよ」(<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/name/>)に掲載。

調査名称	「たまひよ 赤ちゃんの名前ランキング 2022」
調査内容	2022 年 1 月 1 日～2022 年 9 月 27 日に生まれた赤ちゃんの名前
調査対象	「たまひよ」の商品・サービスを利用されたお客さまのお子さま（回答は任意）
調査対象数	297,255 名（男の子 149,152 名、女の子 148,103 名）
調査項目	名前の読み、漢字など※同一の漢字の組み合わせで複数の読みがある場合、最も多い読みを紹介

調査名称	「たまひよ お子さまの名づけに関するアンケート」
調査期間	2022 年 10 月 12 日～2022 年 10 月 17 日
調査対象	たまひよのアプリ（まいにちのたまひよ）利用者
調査対象数	3,906 名
調査項目	名づけで重視したこと、赤ちゃんの名前の由来など

【調査結果詳細】

1) 名前ランキング

男の子「碧」初の 1 位ランクイン。女の子「陽葵」は 7 年連続 1 位に



名前（男の子）					名前（女の子）				
順位	漢字	主な読み	昨年順位	変動	順位	漢字	主な読み	昨年順位	変動
1	碧	あお・あおい	7	↑	1	陽葵	ひまり・ひなた	1	→
2	陽翔	はると	2	→	2	凜	りん	3	↑
3	蒼	あおい・あお	3	→	3	結菜	ゆいな・ゆな	9	↑
4	朝陽	あさひ	5	↑	4	芽依	めい	4	→
5	蓮	れん	1	↓	5	詩	うた	17	↑
6	湊	みなと	5	↓	6	陽菜	ひな	6	→
7	結翔	ゆいと	18	↑	7	葵	あおい	5	↓
8	悠真	ゆうま	15	↑	8	莉子	りこ	8	→
9	陽向	ひなた	12	↑	9	紬	つむぎ	1	↓
9	樹	いつき	4	↓	10	咲茉	えま	18	↑

※Web サイト「たまひよ」(<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/name/>)では上位 100 位までの名前を紹介しています。

男の子の傾向

「碧」（主な読み「あお」「あおい」）が昨年 7 位から大きくジャンプアップし初の 1 位となりました。男女共通読みランキング 1 位「あおい」を読みを含むことや、「碧」という漢字は緑、青、青緑、濃い青を表し、抜けるような青空や透き通った海などの自然をイメージさせることなどから、近年人気が高まり大きく順位を上げたと思われます。「青い海のように広い心と深い愛情を持ち、緑の木々のように優しくたくましい子に育ててほしい」などが名づけの理由として挙がりました。

2 位「陽翔」（主な読み「はると」）は、読みランキング（男の子）「はると」で 14 年連続 1 位となつて

おり、長く人気の名前です。「明るく元気に育ってほしい」「どこまでも羽ばたいてほしい」などが名づけの由来として挙がりました。

3位「蒼」（主な読み「あおい」「あお」）は、1位「碧」同様に、主な読み「あおい」が男女共通で人気となっています。澄んだ空や海を連想させることなどが人気の理由のようです。

また、寅年の今年ならではの傾向として、虎にちなんだ名前「琥太郎」（186位→53位）「虎太郎」（411位→83位）「大雅」（86位→38位）「大河」（121位→65位）が大きく順位を上げました。

女の子の傾向

「陽葵」（主な読み「ひまり」「ひなた」）が7年連続1位を獲得。「太陽のように明るく」「向日葵のようにまっすぐ」といった願いが込められているようです。また、男女共通読みランキング2位「ひなた」が主な読みに含まれることも、7年連続1位の理由の一つと考えられます。

2位「凜」（主な読み「りん」）も近年安定して人気の名前となっています。音の響きのよさや、「凜とした女性になってほしい」という願いを込められる方が多いようです。

3位「結菜」（主な読み「ゆいな・ゆな」）も、1位「陽葵」2位「凜」同様、TOP10常連の人気の名前です。「人との結び付きを大切に」という想いを込め名づけられている方が多いようです。

比較的大きな入れ替わりのないTOP10ですが、5位の「詩」（主な読み「うた」）は、2018年211位→2019年28位→2020年・2021年17位→2022年5位と、数年で大きく順位を上げてきました。「感性や表現力豊かに育ってほしい」などの願いが込められているようです。

2) 読みランキング

ジェンダーレスな男女共通読みでは、「あおい」「ひなた」が人気

男女別は、男の子「はると」が14年連続1位。女の子「えま」が昨年に引き続き1位

読み（男の子・女の子共通）							
順位	読み	昨年順位	変動	男の子（名前）例	男の子読み順位	女の子（名前）例	女の子読み順位
1	あおい	1	→	蒼 碧 葵	10	葵 葵衣 蒼依	7
2	ひなた	2	→	陽向 陽大 陽太	7	ひなた 陽咲 陽葵	21
3	はる	4	↑	晴 陽 暖	11	晴 陽 はる	51
4	りお	6	↑	理央 凌央 莉央	63	莉緒 莉央 莉桜	5
5	そら	5	→	蒼空 空 昊	9	そら 空 蒼空	79

※読み男女共通ランキングとは、男女別で10%以下の件数の名前は除外した状態で、読みを男女合算したランキングになります。

「あおい」「ひなた」は、昨年から引き続き1位、2位となり男女共に安定した人気を誇っています。1位「あおい」は、男の子名前1位「碧」、3位「蒼」、女の子名前7位「葵」、2位「ひなた」は、男の子名前9位「陽向」、女の子名前1位「陽葵」の主な読みとなっています。

読み (男の子)				読み (女の子)			
順位	読み	昨年順位	変動	順位	読み	昨年順位	変動
1	はると	1	→	1	えま	1	→
2	りく	2	→	2	みお	2	→
3	ゆいと	7	↑	3	めい	4	↑
4	あおと	5	↑	4	さな	7	↑
5	みなと	3	↓	5	りお	12	↑
6	はるき	4	↓	6	こはる	8	↑
7	ひなた	8	↑	7	あおい	5	↓
8	そうた	6	↓	8	ひまり	9	↑
9	そら	12	↑	9	ゆい	6	↓
10	あおい	9	↓	10	いちか	11	↑

※Web サイト「たまひよ」(<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/name/>)では上位 50 位までの名前の読みを紹介しています。

男の子は「はると」が 14 年連続 1 位。3 位「ゆいと」は初の TOP3 入りとなりました。女の子は「えま」が昨年に引き続き 1 位獲得。漢字のバリエーションも多く（咲菜、依菜、愛菜など）、海外でも発音しやすい名前として、2016 年 35 位→2017 年 32 位→2018 年 9 位→2019 年 4 位→2020 年 2 位→2021 年・2022 年 1 位と人気上昇しています。

頭音 (男の子)			頭音 (女の子)		
順位	漢字	主な名前	順位	漢字	主な名前
1	あ	朝陽(あさひ) 碧(あお) 新(あらた)	1	ゆ	結月(ゆづき) 結衣(ゆい) 袖葉(ゆずは)
2	ゆ	結翔(ゆいと) 悠真(ゆうま) 結斗(ゆいと)	2	み	濤(みお) 美桜(みお) 美月(みつき)
3	り	律(りつ) 陸(りく) 律希(りつき)	3	あ	葵(あおい) 杏(あん) 杏奈(あんな)
4	は	陽翔(はると) 晴(はる) 陽斗(はると)	4	り	凜(りん) 莉子(りこ) 莉緒(りお)
5	そ	颯真(そうま) 蒼空(そら) 蒼真(そうま)	5	ひ	陽葵(ひまり) 陽菜(ひな) 陽乃(ひなの)
6	か	奏翔(かなと) 海翔(かいと) 海斗(かいと)	6	さ	さくら 咲良(さくら) 紗奈(さな)
7	こ	琥太郎(こたろう) 虎太郎(こたろう)	7	こ	琴葉(ことは) 心春(こはる) 心陽(こはる)
8	た	大雅(たいが) 大晴(たいせい) 大河(たいが)	8	な	凧(なぎ) 凧咲(なぎさ) 凧紗(なぎさ)
9	し	柊(しゅう) 翔真(しょうま) 翔(しょう)	9	い	彩葉(いろは) 一華(いちか) 一花(いちか)
10	い	樹(いつき) 伊織(いおり) 一颯(いぶき)	10	か	楓(かえで) 花音(かのん) 夏帆(かほ)

頭音 (名前の最初の音) でまとめてみると、男女共に「あ」「ゆ」「り」始まりの名前の人気が高いことが分かりました。

3) 漢字ランキング

「翔」は男の子で3年連続1位。女の子は「莉」が1位



漢字（男の子）				漢字（女の子）			
順位	漢字	昨年順位	変動	順位	漢字	昨年順位	変動
1	翔	1	→	1	莉	3	↑
2	大	3	↑	2	花	1	↓
3	斗	2	↓	3	菜	2	↓
4	陽	4	→	4	乃	4	→
5	太	5	→	5	愛	6	↑

※Web サイト「たまひよ」(<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/name/>)では名前に使われている50位までの漢字を紹介しています。

男女ともTOP3は順位の入れ替わりがあるものの、昨年と同じ漢字がランクインしました。人気の漢字は定着傾向にあるようです。

4) 名づけで重視したこと

1位は「読み・音の響き」、2位「画数」、3位「漢字の持つ意味」

上位3位は昨年と変わらない結果となりました。名前の響きや呼びやすさなど、「読み・音の響き」が名づけで最も重視する項目であることが分かりました。



名前を決める時に重視したことはなんですか？					
最大3つまで教えてください。(n=3,422)					
順位	名前を決める時に重視したこと	票数/ 回答者数	順位	名前を決める時に重視したこと	票数/ 回答者数
1	読み・音の響き	54.9%	7	読みやすさ	10.4%
2	画数	40.8%	8	生まれた季節にちなんだ	9.4%
3	漢字の持つ意味	39.8%	9	同じ名前が少ないこと	9.0%
4	姓とのバランス	21.7%	10	男女共通であること	4.7%
5	使いたい漢字が決まっていた	16.3%	11	漢字や読みの文字数	4.6%
6	将来なってほしいイメージ	15.5%	12	その他	3.8%

「たまひよ しあわせ名前研究所」顧問 栗原里央子コメント

●2022年の名づけの傾向

新型コロナウイルスの影響など、引き続き先行き不安定な情勢の中、近年の傾向として今風であることや流行りのものよりも、奇をてらわず、地に足のついた安定感のある名づけを重視する方が増え、自然に由来したもの、日本で永く親しまれている漢字や響きを名前に取り入れたいというご希望が増えているように感じています。また、ママおひとりでなく、パパ・ママ一緒にご夫婦で名づけに取り組まれているシーンがより増えてきているように感じています。出産前からパパの関わりが増えてくることは、非常に喜ばしい傾向でうれしく思っています。

●2023年生まれのお子さんへのメッセージ

2023年は「四緑木星（しりよくもくせい）」という年で、2023年生まれのおさんは、面倒見がいいなど、心の優しい星を持っています。おすすめの漢字は、男の子には「旺」「壮」「凌」「豪」「陸」「雄」「成」、女の子には「優」「結」「麻」「薫」「莉」「依」などです。



一般社団法人 日本占術協会 常務理事

「たまひよ しあわせ名前研究所」顧問 栗原里央子

【本件に関するお問い合わせ先】
 株式会社ベネッセホールディングス 広報部
 担当：宮本、萩澤、濱野、齋藤
 TEL: 042-357-3658/FAX: 042-389-1757

【ご参考】

● 「たまひよ」名づけ関連商品・サービスのご紹介

妊娠・出産・育児ブランド「たまひよ」では、赤ちゃんの名づけに関して、書籍『たまひよ 赤ちゃんのしあわせ名前事典 2023～2024 年版』を発売するとともに、Web サイト「たまひよ」での情報提供も行います。また、雑誌『たまごクラブ』においても別冊付録・特集などで取り上げてまいります。

＜ご紹介している赤ちゃんの名前について＞

「たまひよ」では、お客さまからお寄せいただいた赤ちゃんの名前を基にランキングデータや実例をご紹介します。ママ・パパは、呼びかけたい「読み」、想いを込めたい「漢字」、幸せであるようにと願う「画数」など、さまざまな観点から名前を考えておられます。名前は「こんな子に育てほしい」「すてきな人生を歩んでほしい」と願いを込めて、ママ・パパから赤ちゃんに贈る最初のプレゼントです。「たまひよ」では、そんなママ・パパの想いを大切に、名前の実例を紹介させていただいております。

■ 書籍『たまひよ 赤ちゃんのしあわせ名前事典 2023～2024 年版』の発売

2022 年の人気名前ランキングを 100 位まで掲載。名づけの注意点や出生届の書き方・出し方など名づけに関する基礎知識を丁寧に解説するほか、豊富な名前実例を画数別、読み別、イメージ別など、検索しやすい章立てで紹介しています。また、「Web 鑑定サービスログイン ID」がとじ込まれており、パソコン・スマートフォンから、候補の名前の鑑定や「読み」「イメージ」「漢字」から姓に合った良運の名前を検索できます。



◆発売：2022 年 11 月 1 日

◆編集：たまごクラブ特別編集

◆監修：たまひよ しあわせ名前研究所 顧問 栗原里央子

◆定価：1,850 円（本体価格 1,682 円+税 10%）

▶<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/content/?id=86866>

■ Web サイト「たまひよ」2022 年赤ちゃんの名前ランキング

男の子の名前全体ランキング、女の子の名前全体ランキングを 100 位まで、読みランキング、使用漢字ランキングをそれぞれ 50 位まで発表しています。赤ちゃんの名前・名づけの基本知識などもご紹介しています。

▶<https://st.benesse.ne.jp/ninshin/name/>

